

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第7部門第3区分  
 【発行日】平成23年6月2日(2011.6.2)

【公開番号】特開2009-278392(P2009-278392A)  
 【公開日】平成21年11月26日(2009.11.26)  
 【年通号数】公開・登録公報2009-047  
 【出願番号】特願2008-127906(P2008-127906)  
 【国際特許分類】

H 0 4 N 5/76 (2006.01)

H 0 4 N 5/225 (2006.01)

H 0 4 N 5/91 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 5/76 B

H 0 4 N 5/225 F

H 0 4 N 5/91 J

【手続補正書】

【提出日】平成23年4月18日(2011.4.18)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

撮影された画像データを取得する画像データ取得手段と、  
記録媒体に記録されている画像データの中に、前記画像データ取得手段により取得された画像データの特徴と一致するものがあるか否かを判断する第1の判断手段と、  
前記第1の判断手段により一致するものがあると判断された場合に、前記画像データ取得手段により取得された画像データを、当該画像データの特徴と一致する前記画像データを記録している前記記録媒体に記録させる記録制御手段と、  
を備えることを特徴とする画像分類装置。

【請求項2】

前記複数の記録媒体をそれぞれ装着可能な複数の装着手段と、  
前記装着手段に装着されている記録媒体に記録されている画像データから特徴情報を取得して保持する保持手段と、  
前記装着手段の少なくとも1つに予め装着されていた記録媒体に代えて、異なる記録媒体が前記装着手段に装着されたか否かを判断する第2の判断手段と、  
前記第2の判断手段により異なる記録媒体が前記装着手段に装着されたと判断された場合に限り、当該記録媒体に記録されている画像データから特徴情報を取得して前記保持手段を更新する更新手段と、

前記画像データ取得手段により画像データが取得されたときに、当該画像データから特徴情報を取得する特徴情報取得手段と、を更に備え、

前記第1の判断手段は、前記保持手段に保持されている特徴情報と、前記特徴情報取得手段により取得された特徴情報とを比較することにより、画像データの特徴が一致するかどうかを判断し、

前記記録制御手段は、前記第1の判断手段により一致するものがないと判断された場合に、前記画像データ取得手段により取得された画像データを特定の記録媒体に記録させる

ことを特徴とする請求項 1 記載の画像分類装置。

【請求項 3】

撮影された画像データを取得する画像データ取得手段を有する画像分類装置のコンピュータを、

記録媒体に記録されている画像データの中に、前記画像データ取得手段により取得された画像データの特徴と一致するものがあるか否かを判断する判断手段、

前記判断手段により一致するものがあると判断された場合に、前記画像データ取得手段により取得された画像データを、当該画像データの特徴と一致する前記画像データを記録している前記記録媒体に記録させる記録制御手段、

として機能させるためのプログラム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】画像分類装置、プログラム

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0001

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0001】

本発明は、撮影画像を分類して記録媒体に記録させる画像分類装置、プログラムに関する。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0004

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0004】

そこで、本発明の目的は、画像の特徴に応じて、撮影画像を記録媒体に容易に分類して記録することができる画像分類装置、プログラムを提供することにある。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

上記課題を解決するため、請求項 1 に記載の画像分類装置は、

撮影された画像データを取得する画像データ取得手段と、

記録媒体に記録されている画像データの中に、前記画像データ取得手段により取得された画像データの特徴と一致するものがあるか否かを判断する第 1 の判断手段と、

前記第 1 の判断手段により一致するものがあると判断された場合に、前記画像データ取得手段により取得された画像データを、当該画像データの特徴と一致する前記画像データを記録している前記記録媒体に記録させる記録制御手段と、

を備えることを特徴とする。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

## 【補正の内容】

## 【0006】

請求項2に記載の発明は、請求項1に記載の画像分類装置において、  
前記複数の記録媒体をそれぞれ装着可能な複数の装着手段と、  
前記装着手段に装着されている記録媒体に記録されている画像データから特徴情報を取得して保持する保持手段と、  
前記装着手段の少なくとも1つに予め装着されていた記録媒体に代えて、異なる記録媒体が前記装着手段に装着されたか否かを判断する第2の判断手段と、  
前記第2の判断手段により異なる記録媒体が前記装着手段に装着されたと判断された場合に限り、当該記録媒体に記録されている画像データから特徴情報を取得して前記保持手段を更新する更新手段と、  
前記画像データ取得手段により画像データが取得されたときに、当該画像データから特徴情報を取得する特徴情報取得手段と、を更に備え、  
前記第1の判断手段は、前記保持手段に保持されている特徴情報と、前記特徴情報取得手段により取得された特徴情報とを比較することにより、画像データの特徴が一致するかどうかを判断し、  
前記記録制御手段は、前記第1の判断手段により一致するものがないと判断された場合に、前記画像データ取得手段により取得された画像データを特定の記録媒体に記録させることを特徴とする。

## 【手続補正7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】削除

## 【補正の内容】

## 【手続補正8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】削除

## 【補正の内容】

## 【手続補正9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

## 【補正の内容】

## 【0009】

請求項3に記載の発明のプログラムは、  
撮影された画像データを取得する画像データ取得手段を有する画像分類装置のコンピュータを、  
記録媒体に記録されている画像データの中に、前記画像データ取得手段により取得された画像データの特徴と一致するものがあるか否かを判断する判断手段、  
前記判断手段により一致するものがあると判断された場合に、前記画像データ取得手段により取得された画像データを、当該画像データの特徴と一致する前記画像データを記録している前記記録媒体に記録させる記録制御手段として機能させることを特徴とする。

## 【手続補正10】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

## 【補正の内容】

## 【0010】

本発明によれば、画像の特徴に応じて、撮影画像を記録媒体に容易に分類して記録する

ことができる。